



「中区子ども食堂ネットワーク」が設立されました!

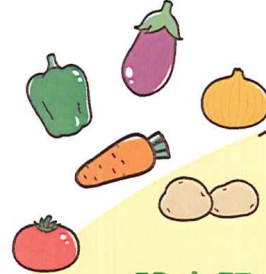
地域内での子どものつながりづくりや孤食予防を目的として、「子ども食堂」の取組が各地域で進められており、中区内にも現在5つの子ども食堂があります。

その子ども食堂の活動状況や課題の共有、区社協に寄付された物品の有効活用、活動者のスキルアップなどを目的として、中区子ども食堂ネットワークの設立が12月14日に開催された中区子ども食堂ネットワーク設立総会にて決まりました。

初代代表となった、「みなとこども食堂」代表 梁田理恵子さんから、「子ども食堂に関係のある人たちが集まる場はありがたいです。それぞれの子ども食堂の特色を大切に、みんなで力を合わせて楽しくやってみよう」というコメントをいただきました。



代表に就任した梁田さん



設立記念講演
「ひとりぼっちの子ども
のいないまちづくり」
も同日開催



講師を務めた幸重さん

子どもたちにとって地域の居場所のひとつである子ども食堂、これからさらに盛り上げていきましょう!



設立総会には関係者一同が参加した



孤食予防に。子ども食堂の様子

児童養護施設やスクールソーシャルワーカー、子どもの居場所づくりに関わってこられた「こどもソーシャルワークセンター」代表、幸重忠孝さんをお招きし、ネットワーク設立と合わせて講演会を開催しました。

今7人に1人が、その国の生活・文化水準と比べ、あたりまえの生活を営むことが難しい状態にあるとされています。日頃の実践を通じて、そうした状態にある子どもたちが抱える課題や思いを伝えていただき、地域での「居場所」の可能性を伺いました。地域にあるものを組み合わせて、生きる糧となる様々な経験を重ねていける居場所、そして子どもと大人が出会える居場所...そうした地域の居場所の可能性について改めて考える機会となりました。

Let's Try!! 講座・ボランティアセンター情報

2/12 障害のある子どもの外出付き添い ガイドボランティア講座(3回連続講座)

ボランティアや障害児の見守りをしてみたいという方、ぜひご参加ください!

①講義・見学編「学校にしてみよう!」

知的障害児者との関わり方についてのお話と学校見学
日時 2月12日(火)13:15~15:30 場所 聖坂養護学校



ボランティアの様子

②体験編「ボランティア体験してみよう!」

障害児へのボランティア体験
日時 2月14日(木)、15日(金)、21日(木)、22日(金)のいずれか
13:30~16:30(各日2名まで。申込時に希望日をお伝えください)
場所 放課後等デイサービスよろこび

③ふりかえり編「感じたこと、不安なことをみんなで話し合ってみよう」

講座のふりかえり等
日時 2月28日(木)10:00~12:30 場所 中区福祉保健活動拠点「なかふく」

◆参加対象 18才以上の方 ◆参加費 無料 ◆定員 8名(先着順)
◆申込方法 電話またはFAX、Eメールで中区社協までお申し込みください。

2/14 日赤指導員による講習会 知っておきたいAED救急法

子どもまたは成人に対する人工呼吸や心臓マッサージの方法、AEDの使い方などを学びます。

乳児・幼児への処置講座(10:00~12:00) ※保育有(定員有)・要事前申込み
成人への処置講座(13:30~15:30)

場所 日本赤十字社神奈川支部(横浜市中区山下町70-7日本大通駅徒歩1分)

◆申込み・問合せ 中区社会福祉協議会 ◆定員 各30人(先着)

※いずれの講座もお子様と一緒に受講はできません。

2/19 平成30年度中なかいいネ!発表会&第34回中区社会福祉大会 ~いいネ!このまち!!中区の絆~

社会福祉功労者顕彰・中なかいいネ!取組状況報告

場所 横浜市開港記念会館
(中区本町1-6)

◆参加自由(無料)



演説を披露する
中区区長 藤原 啓

Jackふくしバザールも同時開催

障害者地域作業所や福祉団体等の手芸品やお菓子、被災地特産品等の販売を行います。

2/27 第2回 中区防災&災害ボランティア講演会 ~3.11を学びに変える~

東日本大震災発生からもうすぐ8年。いまだからみんなで考えたい、あの日、大川小学校で起こったこと。そして、明日にも来るかもしれない災害を、私達はどうか受け止めるのか。

場所 中区福祉保健活動拠点「なかふく」 多目的研修室 ◆定員 先着50名
講師 (一社)Smart Survival Project スマートサバイバープロジェクト特別講師 佐藤 敏郎さん

◆申込は郵便番号・住所・氏名・電話番号・所属(あれば)を明記して電話、FAX、メールで
※手話通訳をご希望の方はFAXまたはEメールで2月20日(水)までにお申し込みください。

地区社協はいま——

第2地区社会福祉協議会

第2地区には、山下公園や元町商店街など観光地や商業地があり、新山下運河沿いにつづく遊歩道では花いっぱい運動を進めています。また、中華街の中にある山下町町内会館からは、毎週金曜日に賑やかな歌声が聞こえてきます。地域の一人暮らし高齢者を対象に「ふれあいサロン」が開催されており、カラオケや手話ソング、柔軟体操等盛りだくさんで楽しいひとときを過ごしています。手話ソングは少しずつレパートリーも増えており、初めての方でも楽しみながら覚えることができます。



サロンで食事を楽しむ「若竹の会」

また、奇数月の最終金曜日には、サロンで食事を提供する「若竹の会」も実施しています。民生委員児童委員、保健活動推進員、友愛活動員やボランティアの方等の



楽しみながら覚える「手話ソング」

の協力で、手作りの食事をしながら、一層お喋りにも花がさきます。年に数回は医師による健康講話を開催したり、近隣の保育園の子ども達を招待して地域の高齢者と交流を図るクリスマス会、餅つき大会等四季折々の行事も行っています。ゆるやかな見守り、居場所として、歌声や笑い声とともに、様々な地域のつながりの輪が広がっています。

第2地区の地域 (元町、新山下一丁目、新山下二丁目、新山下三丁目、山下町)

北海道胆振東部地震 災害義援金街頭募金を行いました。

10月15日、桜木町駅前にて、中区ボランティア連絡会、横浜市各区福祉ボランティア・市民活動部会、各区災害ボランティアネットワークの皆さんと共に北海道胆振東部地震災害義援金街頭募金を実施しました=写真。9月6日に発生し、最大震度7を記録したこの地震。2時間と短い時間ではありましたが、32人の参加者が集まり、75,041円の募金をお預かりしました。



当日は、少し肌寒く、終了間際には小雨がちらつくようなお天気でしたが、無事に募金活動を終えることができました。お預かりした募金は、北海道共同募金会を通じて被災地の復興支援に役立てられます。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

〒231-0023 横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル4階

☎045(681)6664 FAX045(641)6078

ホームページにはボランティア募集やボランティア講座、助成金等の情報を随時掲載していますので、ご覧ください。

✉info@nakasha.net

🌐http://www.nakasha.net/